

令和3年度事業報告

I 事業の概要

少子高齢化が急速に進展する中で、全国的に人出不足問題が課題となっており、このよう中で、シルバー人材センターは、高齢者の積極的な社会参加の受け皿としての役割が求められているところであります。

当センターは「自主・自立、共働・共助」の理念に基づき、会員の経験や技能を生かし、地域の支え役として各種事業の推進に取り組んで参りました。

その結果、令和3年度の受注実績は、受託事業が259,282千円と前年比で4,165千円の減となりましたが、派遣事業においては昨年度と同様に順調な伸びを示し契約額は57,434千円と前年比4,536千円の増となり、受託・派遣を合わせた受注総額は316,716千円で前年比371千円、0.12%の増となり、過去最高受注総額であった令和2年度の316,345千円を上回る結果となりました。

又、会員数につきましては、前年度の698人から676人と22人の減となり、当センターの第3期中期計画の登録目標数733人を達成することができませんでした。

次の表は、会員数から受注総額までの区分ごとに、前年度との比較を表したものであります。

区 分	単 位	令和3年度	令和2年度	増 減	増減率(%)
会 員 数	人	676	698	△22	△3.15
就 業 率 (派遣含)	%	82.5	82.2	0.3	0.36
受 注 件 数 (派遣含)	件	3,519	3,172	347	10.94
就 業 延 人 員 (派遣含)	人/日	60,010	57,362	2,648	4.62
請 負 金 額	千円	259,282	263,447	△4,165	△1.58
派 遣 金 額	千円	57,434	52,898	4,536	8.57
受 注 総 額	千円	316,716	316,345	371	0.12

II 事業実施状況

1 会員の拡大

シルバー事業の進展を表す会員の拡大につきましては、次に示す事業を展開しました。

- ① 毎月第3火曜日に会員入会説明会を実施
- ② 10月・3月に恵庭・恵み野・島松各地区において、特別入会説明会を実施（10月4名加入、3月9名加入）
- ③ 臨時入会対応の手続きの実施
- ④ 会員加入における報奨制度の実施（24件24名加入）
- ⑤ 企業・事業所・公共施設等に会員募集ポスターの貼付（継続）
- ⑥ 地域FM放送e-niwaの活用（月2回実施）

【会員数の推移】

(単位：人)

性別	令和2年度	本年度入会員数	本年度退会員数	令和3年度
男性	498	53	59	492
女性	200	19	35	184
合計	698	72	94	676

【入会登録説明会・手続、就業相談日】

4月20日	就業等相談日	センター
4月20日	入会登録説明会	センター第1会議室
5月18日	入会登録説明会	センター第1会議室
5月20日	就業等相談日	センター
6月21日	就業等相談日	センター
6月22日	入会登録説明会	センター第1会議室
7月20日	就業等相談日	センター
7月20日	入会登録説明会	センター第1会議室
8月17日	入会登録説明会	センター第1会議室
8月20日	就業等相談日	センター
9月21日	入会登録説明会	センター第1会議室
9月21日	就業等相談日	センター
10月18日	特別入会説明会	恵み野会館
10月19日	入会登録説明会	センター第1会議室
10月20日	就業等相談日	センター
10月20日	特別入会説明会	島松公民館
10月22日	特別入会説明会	市民会館
11月16日	入会登録説明会	センター第1会議室
11月22日	就業等相談日	センター
12月20日	就業等相談日	センター
12月21日	入会登録説明会	センター第1会議室
1月18日	入会登録説明会	センター第1会議室
1月20日	就業等相談日	センター
2月21日	就業等相談日	センター
2月22日	入会登録説明会	センター第1会議室
3月14日	特別入会説明会	市民会館
3月15日	特別入会説明会	島松公民館
3月18日	特別入会説明会	恵み野会館
3月22日	就業等相談日	センター
3月22日	入会登録説明会	センター第1会議室

2 就業機会の拡大

センターにとって就業の領域を拡充することは重要なことであり、その為には、時代の要請にこたえる就業の開拓並びに派遣事業の推進を行うために次に示す事業展開を図りました。

就業開拓推進会員を配置し、企業訪問を行い就業の場の確保を図るとともにセンター事業のPRに努めました。

・企業訪問	延475社
・新規就労企業	15社
・新規就労件数	64件
・新規就労者	77人
・新規契約金額	11,519千円
・新規就業延人日	2,255人日

3 派遣事業の推進

企業の人出不足が進む中、適正就労を推進することにより、派遣事業の実績は企業訪問の実施により前年度に比し増加となりました。

派遣事業参加者における「健康診断」を実施し、1名が受診しました。

区分	単位	令和3年度	令和2年度	比較
派遣事業所	か所	24	17	7
受注件数	件	245	223	22
就業延人員	人/日	10,506	9,876	630
派遣人員	人	130	112	18
契約金額	千円	57,434	52,898	4,536

区分	単位	令和3年度	令和2年度	比較
会員賃金	千円	42,403	39,132	3,271
会員交通費	千円	3,128	2,586	542
租税公課	千円	4,254	3,928	326
法定福利費	千円	140	146	△6
事務局諸費	千円	186	179	7
雑役務費	千円	132	204	△72
恵庭SC事務費	千円	6,472	6,051	421
道シ連事務費	千円	719	672	47
合計	千円	57,434	52,898	4,536

4 安全就業と事故防止

「安全は全てに優先する」を基本に、会員の就業中や就業途上の事故を未然に防止するために安全就業推進計画を策定し次に示す事業展開を図りました。

- ① 安全パトロールを強化し、安全意識の啓蒙と事故防止に努めました。
- ② 安全就業大会・出陣式の開催、安全標語の募集、常に安全旗の掲揚並びに各種の講話及び講習会を実施しました。

※安全標語最優秀賞 「安全は 基本忘れず、気を抜かず」
島松地区 八京 義一 会員

【事故の概況】

月日	職種班	事故の状況	対応
4月6日	他職班	解体作業中における右眉上負傷事故	

4月 9日	他職班	焼却施設内の車両による破損事故	賠償
6月 1日	草刈班	車両駐車時にポールと接触し、ミラー損傷事故	賠償
6月 2日	派遣	躓き転倒し、右肋骨損傷事故	
6月12日	派遣	躓き転倒し、右肩損傷事故	
6月14日	他職班	タイヤ取り外し作業時の負傷事故	
6月21日	草刈班	手押し草刈機による汚水管蓋損傷事故	賠償
6月23日	草刈班	草刈機による石油ヒーターの灯油管切断事故	賠償
7月 7日	他職班	転倒による腰負傷事故	
7月12日	他職班	転倒による肩負傷事故	
7月19日	草刈班	草刈機による窓ガラス損傷事故	賠償
7月20日	草刈班	草刈機によるホームタンク管切断事故	賠償
7月20日	草刈班	草刈機による水道メーター管切断事故	
8月 9日	派遣	清掃中における消毒兼温度計の損傷事故	道シ賠償
8月20日	他職班	粗大ゴミ収集時における車両損傷事故	賠償
8月21日	他職班	配食事業用の食材放置事故	賠償
10月15日	草刈班	草刈機による車両窓ガラス破損事故	賠償
11月 1日	他職班	配食配送業務における車両損傷事故	賠償
11月16日	他職班	落葉収集業務における給水栓損傷事故	賠償
11月17日	他職班	粗大ゴミ収集時における車両損傷事故	賠償
11月17日	他職班	清掃中における両膝損傷事故	賠償
12月 4日	派遣	いざりえビル管理清掃業務就業遅延事故	
12月 9日	他職班	商品名ラベルシールの貼り間違い	賠償
12月15日	他職班	一般廃棄物収集時における車両損傷事故	賠償
12月20日	派遣	送迎運転業務中における事務所壁・車両損傷事故	賠償
2月 7日	他職班	除雪業務における車両損傷事故	
2月14日	他職班	車庫の雪下ろし業務における窓への損傷事故	賠償
3月4日	派遣	送迎運転業務中における塀並びに車両への損傷	

【安全就業関係】

5月12日	安全衛生小委員会	センター第1会議室
6月 9日	安全パトロール	市内
6月14日	安全衛生小委員会	センター第1会議室
6月16日	安全衛生委員会	センター第1会議室
6月30日	安全衛生小委員会	センター第1会議室
7月 1日	安全就業出陣式	センター
7月14日	安全パトロール	市内
7月28日	安全パトロール	市内
8月 4日	安全衛生小委員会	センター第1会議室
8月12日	安全パトロール	市内
8月25日	安全パトロール	市内
9月 6日	安全衛生小委員会	センター第1会議室
9月 8日	安全パトロール	市内
9月22日	安全パトロール	市内

9月29日	安全衛生委員会	センター第1会議室
10月13日	安全パトロール	市内
10月27日	安全パトロール	市内
11月1日	安全衛生小委員会	センター第1会議室
11月19日	安全衛生小委員会	センター第1会議室
12月15日	安全パトロール	市内
12月20日	安全衛生委員会	センター第1会議室
1月12日	安全衛生小委員会	センター第1会議室
1月19日	安全パトロール	市内
2月16日	安全パトロール	市内
3月7日	安全衛生小委員会	センター第1会議室
3月9日	安全衛生委員会	センター第1会議室
3月16日	安全パトロール	市内

5 適正就業の推進

- ① 発注者・会員に対し、臨時的かつ短期的な就労その他軽易な就業機会の確保に努めるとともに、理事会・地区連絡会議・入会説明会等、あらゆる機会を通じて国の「適正就業ガイドライン」の理解を深めました。
- ② センターの「就業の基準に関する要綱」に基づきワークシェアリング（仕事の分かち合い）を基本に、公平な就業機会の確保に努めました。
- ③ センター機関紙「シルバーえにわ」、ホームページ並びにセンター内就業情報掲示板により新たな就業先を紹介しました。

6 組織の活性化

- ① 理事会並びに各種委員会を開催し、センター事業の適正運営と組織の活性化に努めました。
- ② 各職域班会議を開催し、各種事業の推進を図りました。
- ③ 女性会員の拡大・活性化の為に、女性部会「よつ葉の会」の活動を支援しました。
- ④ コロナ禍により中止となった地区連絡会議については、資料や情報の提供によって会員と役職員との意思疎通を図りセンターの活性化に努めました。

【総会・理事会】

4月21日	三役会議	理事長室
4月26日	第1回理事会	センター第1会議室
5月26日	定時総会	センター第1会議室
7月28日	三役会議	センター第1会議室
7月30日	第2回理事会	センター第1会議室
12月22日	三役会議	センター第1会議室
12月23日	第3回理事会	センター第1会議室
3月23日	三役会議	センター第1会議室
3月28日	第4回理事会	センター第1会議室

【各種委員会】

4月16日	中期計画策定委員会	センター第1会議室
4月20日	総務委員会	センター第1会議室
4月23日	広報委員会	センター第1会議室
5月14日	広報委員会	センター第1会議室
6月25日	広報委員会	センター第1会議室
7月16日	総務委員会	センター第1会議室
7月19日	就業開拓推進委員会	センター第1会議室
7月21日	事業委員会	センター第1会議室
7月26日	広報委員会	センター第1会議室
8月25日	広報委員会	センター第1会議室
8月30日	配食サービス安全委員会	センター第1会議室
9月24日	広報委員会	センター第1会議室
10月25日	広報委員会	センター第1会議室
11月24日	広報委員会	センター第1会議室
12月13日	広報委員会	センター第1会議室
12月15日	事業委員会	センター第1会議室
12月17日	総務委員会	センター第1会議室
12月20日	配食サービス安全委員会	センター第1会議室
1月24日	広報委員会	センター第1会議室
2月18日	広報委員会	センター第1会議室
3月 4日	総務委員会	センター第1会議室
3月 7日	事業委員会	センター第1会議室
3月25日	広報委員会	センター第1会議室

【職域班等関係会議】

4月15日	剪定班打合せ	センター第1会議室
5月24日	草刈班打合せ	センター第1会議室
8月25日	草刈班事故対策会議	センター第1会議室
9月 2日	厨房全体会議	センター第1会議室
12月16日	ルルマップ班会議	センター第1会議室
2月25日	厨房全体会議	センター第1会議室

【女性部関係】

8月17日	女性部よつ葉の会総会	センター第2会議室
-------	------------	-----------

【地区長・班長会議、地区連絡会議】

1月31日	恵庭・若草地区連絡協議会	コロナ感染拡大により中止
1月31日	柏・恵み野地区連絡協議会	コロナ感染拡大により中止
1月31日	和光・島松地区連絡協議会	コロナ感染拡大により中止

【創立40周年記念事業委員会議】

1月17日	記念誌部会議	センター第1会議室	
1月19日	講演部会議	センター第1会議室	
2月14日	記念誌部会議	センター第1会議室	コロナ感染拡大により中止
2月15日	講演部会議	センター第1会議室	コロナ感染拡大により中止

2月25日	記念誌部・副部長会議	センター第1会議室	
3月2日	講演部部・副部長会議	センター第1会議室	

7 会員の技術・接遇の向上

技能・技術の向上を図るために各種の講習会を実施しました。

【講習会】

開催月日	名 称	場 所	参加者数
5月18日	剪定講習会	総合体育館	中止
5月19日	草取り講習会	センター	中止
5月28日	刈払機講習会	センター第1会議室	10名
7月9日～11日	チェーンソー講習会	北広島市	5名
7月27日	健康管理講話	市民会館	21名
7月30日	刈払機講習会	桜町多目的広場	33名
10月26日	冬囲い講習会	センター第1会議室	7名
10月28日	安全運転講習会	センター第1会議室	15名
11月5日	果実栽培講習会	センター第1会議室	14名
11月30日	派遣労働会員教育訓練	センター第1会議室	10名
3月11日	普通救命講習会	センター第1会議室	中止
3月16日	派遣労働会員教育訓練	センター第1会議室	中止
3月23日	接遇研修会	センター第1会議室	中止
2月15日～3月31日	派遣労働会員健康診断	札幌市	1名
合		計	116名

8 広報活動の充実

- ① 会員への情報提供として会報「シルバーえにわ」を毎月発行しました。
- ② 地域FM放送並びに企業訪問を実施しセンター事業のPRを行いました。

【普及啓発事業関係】

例年実施しています「生き生きセンターまつり」はコロナ禍により中止としました。

9 財政基盤の強化

- ① 安定して事業を行うための補助金の確保を図りました。
- ② 就業の拡大により事務費を確保するとともに、派遣事業の拡大により手数料を確保しました。

【補助金の受け入れ状況】

区 分	単 位	令和3年度	令和2年度	比 較
連 合 交 付 金	千円	12,129	12,129	0
市 補 助 金	千円	12,129	12,129	0
合 計	千円	24,258	24,258	0

【監査】

4月19日	第4四半期監査・決算監査	センター第1会議室
7月29日	第1四半期監査	センター第1会議室
10月29日	第2四半期監査	センター第1会議室
1月28日	第3四半期監査	センター第1会議室

10 ボランティア活動の推進

地域社会の貢献を目的とし、市民に親しまれるシルバー人材センターを目指し、会員によるボランティア活動を実施しました。

開催月日	名 称	場 所	参加者数
4月6日	交通安全街頭啓発	市役所駐車場・R337	14名
6月1日	恵庭駅東口ふれあい花壇植栽	JR 東口花壇	12名
7月12日	恵庭駅東口ふれあい花壇草取	JR 東口花壇	6名
7月13日	交通安全街頭啓発	市役所駐車場・R337	10名
8月6日	恵庭駅東口ふれあい花壇草取	JR 東口花壇	5名
10月1日	恵庭駅東口ふれあい花壇草取	JR 東口花壇	5名
11月5日	恵庭駅東口ふれあい花壇草取	JR 東口花壇	5名
合 計			57名

11 会員の福利厚生への推進

恵庭市シルバー人材センター互助会との連携を図るもコロナ禍の中、例年実施しています日帰り研修、各種大会等は中止となっておりますが、新事業としてブルーベリーの一般開放時に互助会助成事業として31名の参加により実施いたしました。

【福利厚生】

4月28日	互助会定期総会	センター第1会議室
-------	---------	-----------

12 指定管理事業及び独自事業の推進

西島松北交流公園管理組合の一員として、「ルルマップ自然公園ふれらんど」の指定管理を受託して丸10年を迎えました。

組合構成団体夫々が事業の公共性と事業の目的である「賑わいの創出」を常に目指しながら事業展開を図りました。

【市民農園】

市民の趣味と健康増進のために野菜作りを楽しんでもらうことを目的に市民農園の貸し付けをしております。

令和3年度の貸し付け状況は、コロナ禍中ではありましたが例年通りの開園し、122区画中102区画の貸し付けを実施しました。

(貸付状況)

区 画	貸付可能区画数	令和3年度	令和2年度	比 較
100㎡	43	41	35	6
50㎡	79	61	55	6
合 計	122	102	90	12

【ハスカップ】

昨年はコロナ禍の影響により一般開放を中止としましたが、本年度は感染対策を実施した中で一般開放しました。収穫量は西島松が例年並となっておりますが島松沢は生育条件の悪化により収穫量が落ち込んでいます。

(一般開放)

区 分	単位	令和3年度	令和2年度	比 較
開放日数	日	4	10	△6
入場者数	人	682	—	682
開放量	kg	1,354	803	551

※令和2年度の開放量はドライブスルーによる販売量と読み替える。

(会員摘み取り)

区 分	単位	令和3年度	令和2年度	比 較	備 考
島 松 沢	kg	69	216	△147	独自事業
西 島 松	kg	412	562	△150	
合 計	kg	481	778	297	

(総収穫量)

区 分	単位	令和3年度	令和2年度	比 較	備 考
島 松 沢	kg	69	216	△147	独自事業
西 島 松	kg	1,766	1,365	401	
合 計	kg	1,835	1,581	254	

(製造・販売)＝独自事業

島松沢と西島松で苗から育てたハスカップを、ひとつひとつ摘み取り、ジャム・ソースを製造・商品化し販売しております。

恵みの庭のハスカップ「紫のめぐみ」として、センターで販売しており、最近ではふるさと納税の返礼品として全国的にも知名度が上がっております。

(単位：本)

区分	令和3年度			令和2年度			比 較		
	ジャム	ソース	計	ジャム	ソース	計	ジャム	ソース	計
繰越数	63	93	156	72	49	121	△9	44	35
製造数	417	440	857	581	564	1,145	△164	△124	△288
販売数	379	386	765	580	506	1,086	△201	△120	△321
PR 数	19	20	39	10	14	24	9	6	15
不良品	1	1	2	0	0	0	1	1	2
在 庫	81	126	207	63	93	156	18	33	51

【ブルーベリー】

ハスカップ事業と同様、昨年はコロナ禍の影響により一般開放を中止としましたが、本年度は感染対策を実施した中で一般開放しました。総収穫量は悪天候及びカラス被害により落ち込んでいます。

(一般開放)

区 分	単位	令和3年度	令和2年度	比 較
開放日数	日	7	7	0
入 場 数	人	536	517	19
開 放 量	kg	723.1	559.0	164.1

※令和2年度の開放量はドライブスルーによる販売量と読み替える。

(会員摘み取り)

区 分	単位	令和3年度	令和2年度	比 較
収 穫 量	kg	212.5	606.8	△394.3

(総収穫量)

区 分	単位	令和3年度	令和2年度	比 較
収 穫 量	kg	935.6	1,165.8	△230.2

【腐葉土事業】＝独自事業

「土づくりは安全にできる地元産がおすすめ」をキャッチフレーズに、市内の公園や街路樹の落ち葉を腐葉土にして販売しております。

(単位：袋)

区 分	令和3年度	令和2年度	比 較
繰 越 数	3,533	6,162	△2,629
製 造 数	5,052	919	4,133
販 売 数	3,354	3,548	△194
不 良 品 数	1	0	1
在 庫	5,230	3,533	1,697

1.3 高齢者等配食サービス事業の推進

平成12年度より実施しております「高齢者等配食サービス事業」は21年目を迎えました。

この事業は、在宅高齢者で、炊飯が困難な方に夕食を調理・配食し同時に安否確認の一声運動を実施するという内容であり、高齢者が高齢者を、老が老を支援する事業として高い評価を得ているところであります。

しかしながら、配食数は減少の傾向をたどっておりますが、高齢者の見守り活動の重要性並びに配食事業就労者の就労の場の確保から、本年度も継続し、安全で安心なそして高齢者に喜ばれる配食事業を実施いたしました。

なお、第2回、第3回の理事会において今後の高齢者等配食サービス事業についての方針について検討し、第4回の理事会にて弁当容器及び導入スケジュールが承認されています。

区 分	令和3年度	令和2年度	比 較
配 食 数	12,726	13,441	△715

14 関係機関団体との連携強化

恵庭市、北海道、公共職業安定所並びに全国シルバー人材センター協会、北海道シルバー人材センター連合会、同道央ブロックとの連携の中、コロナ禍で大部分が中止となりましたがリモート（ユーチューブ）により参加に努めました。

【上部・関係機関団体、職員研修関係】

6月17日	道シ連総会		書面会議
7月14日	派遣元責任者講習会	センター	リモート
8月19日	NRI オンラインセミナー	センター	リモート
8月23日	事務局長新任者研修会	東京都	中止
8月24日	事務局長新任者研修会	東京都	中止
8月24日	NRI オンラインセミナー	センター	リモート
8月26日	WorkVision 会計業務Webセミナー	センター	リモート
10月4日 ～5日	新任理事長研修会	東京都	
11月11日	安全就業推進員研修会	センター	リモート
11月15日	全シ協 web 経理オンラインセミナー	センター	リモート
11月24日	恵庭商工会議所設立三十周年記念式典	市民会館	
12月14日	ガーデニング 2022 テーマソング披露宴	市民会館	
1月18日	派遣実務担当者研修会（オンライン）	センター	リモート
2月9日	事務局長会議（オンライン）	センター	リモート

15 第3期中期計画の推進

恵庭市シルバー人材センター「第2期中期計画」（平成28～32年度）の結果を検証しました。本年度に新たに「第3期中期計画」（令和3年度～7年度）が開始となり、各項目毎の事業については所掌委員会にて決定し検討を図ることとしました。

区 分	単位	令和3年度目標	令和3年度実績
会 員 数	人	733	676
受 注 件 数	件	3,527	3,519
延 日 人 員	人	60,377	60,010
契 約 金 額	千円	338,204	316,716

Ⅲ 事業実績

1.【在期間別会員数】

(単位：人)

区分	1年未満	1年以上 2年未満	2年以上 4年未満	4年以上 6年未満	6年以上 8年未満	8年以上 10年未満	10年以上	合計
男性	53	48	90	71	61	35	134	492
女性	19	28	38	17	21	13	48	184
合計	72	76	128	88	82	48	182	676
構成比	10.7%	11.2%	18.9%	13.0%	12.1%	7.1%	26.9%	

2.【年齢別会員数】

(単位：人)

区分	60歳未満	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上	合計	平均年齢	最高年齢
男性	0	12	80	211	111	78	492	73.9	92
女性	0	13	35	67	50	19	184	73.0	88
合計	0	25	115	278	161	97	676	73.6	
構成比	0.0%	3.7%	17.0%	41.1%	23.8%	14.3%			

3.【職群別会員登録】

(単位：人)

区分	管理的	専門的・技術的	事務的	販売	サービス	保安	農林漁業	生産工程	輸送・機械運転	建設・探掘	運搬・清掃・包装等	合計
男性	0	5	34	0	158	5	0	17	33	20	220	492
女性	0	0	16	1	23	1	0	2	19	1	121	184
合計	0	5	50	1	181	6	0	19	52	21	341	676

4.【就業実人員.就業率】

区分	会員数(人)	就業者数(人)	未就業者数(人)	就業率(%)
男性	492	400	92	81.3%
女性	184	158	26	85.9%
合計	676	558	118	82.5%

5.【月別事業実績】

項目 月	請負事業				派遣事業			
	受注件数	実人員 (人)	延日人員 (人日)	受注金額 (円)	受注件数	実人員 (人)	延日人員 (人日)	受注金額 (円)
4	229		3,660	17,512,800	18		751	4,036,525
5	234		3,510	18,439,616	19		904	4,919,165
6	364		4,710	28,668,363	19		920	5,117,724
7	324		4,741	27,903,310	19		954	5,209,420
8	274		4,347	24,426,642	19		899	4,943,424
9	301		4,414	27,936,068	19		828	4,502,266
10	258		4,145	21,726,981	22		945	5,298,418
11	196		3,825	18,015,901	25		892	4,987,140
12	246		4,073	20,704,282	20		853	4,404,381
1	317		4,670	18,136,511	21		816	4,477,043
2	314		4,132	18,529,584	22		859	4,786,413
3	217		3,277	17,281,883	22		885	4,752,492
計	3,274	515	49,504	259,281,941	245	130	10,506	57,434,411

6.【請負 職群別事業実績】

事項 内訳	延日人員 (人日)	契約金額 (円)			
		配分金	材料費	事務費	合計
管理的	0	0	0	0	0
専門的・技術的	4	6,992	4,066	559	11,617
事務的	1,635	4,872,597	2,421,083	470,166	7,763,846
販売	0	0	0	0	0
サービス	10,427	42,722,626	10,711,310	5,164,841	58,598,777
保安	0	0	0	0	0
農林漁業	0	0	0	0	0
生産工程	551	3,701,104	20,204	314,182	4,035,490
輸送・機械運転	12	96,180	0	18,843	115,023
建設・採掘	1,007	6,570,486	2,005,351	523,381	9,099,218
運搬・清掃・包装等	35,868	132,745,527	34,774,828	12,137,615	179,657,970
合計	49,504	190,715,512	49,936,842	18,629,587	259,281,941

7.【請負 委託先別事業実績】

項目 委託別	受注 件数	実人員 (人)	延日人員 (人日)	配分金 (円)	材料費 (円)	事務費 (円)	委託料 (円)	比率 (%)
官公庁	343		18,202	61,629,121	38,616,047	5,592,848	105,838,016	40.8%
企業	1,021		25,190	105,856,869	5,076,953	11,283,870	122,217,692	47.1%
家庭	1,890		5,580	20,946,089	6,526,505	1,752,869	29,225,463	11.3%
独自	20		532	2,283,433	-282,663	0	2,000,770	0.8%
合計	3,274	515	49,504	190,715,512	49,936,842	18,629,587	259,281,941	100.0%

8. 【独自事業実績】

事業名	受注件数	延日人員（人日）	金額（円）
ハスカップ	12	138	670,650
腐葉土	8	394	1,330,120
計	20	532	2,000,770

9. 【派遣別事業実績】

委託別	項目	受注 件数	実人員 (人)	延日人員 (人日)	賃金等 (円)	手数料等 (円)	計 (円)	比率 (%)
官公庁		15		189	805,774	257,389	1,063,163	1.9%
企業		230		10,317	44,724,418	11,646,830	56,371,248	98.1%
家庭		0		0	0	0	0	0.0%
合計		245	130	10,506	45,530,192	11,904,219	57,434,411	100.0%

令和3年度派遣事業決算書

（北海道シルバー人材センター連合会 恵庭事業所）

- ※ 派遣事業所 24 か所
- ※ 受託件数 245 件
- ※ 就業延人日 10,506 人/日
- ※ 派遣人員 130 人

事業活動・収入の部

労働者派遣事業収入 57,434 千円

事業活動支出の部

労働者派遣事業支出 57,434 千円

- 会員賃金支出 42,403 千円
- 会員交通費 3,128 千円
- 租税公課支出 4,254 千円
- 法定福利費 140 千円
- 事務局諸費 186 千円
- 雑役務費 132 千円
- 恵庭SC手数料 6,472 千円
- 道シ連事務費 719 千円

貸借対照表

令和4年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	19,192,534	22,634,936	△ 3,442,402
未収金	15,592,605	17,575,027	△ 1,982,422
仮払金	2,629,975	2,500,000	129,975
立替金	15,450	0	15,450
流動資産合計	37,430,564	42,709,963	△ 5,279,399
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
財政運営資金積立資産	14,500,000	14,500,000	0
車庫増設工事積立資産	12,000,000	10,000,000	2,000,000
システム更新積立資産	7,000,000	5,000,000	2,000,000
IT・IT制度対応特定費用準備資金	2,000,000	0	2,000,000
特定資産合計	35,500,000	29,500,000	6,000,000
(2) その他固定資産			
構築物	49,980	74,550	△ 24,570
車両運搬具	2,401,236	4,051,002	△ 1,649,766
什器備品	963,349	1,236,938	△ 273,589
有形固定資産計	3,414,565	5,362,490	△ 1,947,925
預託金		18,750	△ 18,750
無形固定資産計	18,750	18,750	0
固定資産合計	38,933,315	34,881,240	4,052,075
資産合計	76,363,879	77,591,203	△ 1,227,324
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	16,019,172	22,689,340	△ 6,670,168
預り金	1,044,063	1,070,217	△ 26,154
前受金	415,200	580,800	△ 165,600
仮受金	10,000	186,048	△ 176,048
流動負債合計	17,488,435	24,526,405	△ 7,037,970
負債合計	17,488,435	24,526,405	△ 7,037,970
III 正味財産の部			
一般正味財産	58,875,444	53,064,798	5,810,646
(うち、特定資産への充当額)	(35,500,000)	(29,500,000)	(6,000,000)
正味財産合計	58,875,444	53,064,798	5,810,646
負債及び正味財産合計	76,363,879	77,591,203	△ 1,227,324

正味財産増減計算書
令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位：円)

勘定科目	当年度	前年度	増減	備考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受託事業収益	259,281,941	263,447,033	△ 4,165,092	
受取配分金	190,715,512	181,349,750	9,365,762	受取配分金
受取材料費等	49,936,842	63,832,361	△ 13,895,519	受取材料費等
受取事務費	18,629,587	18,264,922	364,665	
労働者派遣事業受託収益	6,472,237	6,050,658	421,579	
労働者派遣事業受託収益	6,472,237	6,050,658	421,579	派遣受取手数料
高齢者活躍人材確保育成事業受託収益	30,000	70,000	△ 40,000	
高齢者活躍人材確保育成事業受託収益	30,000	70,000	△ 40,000	7名分
受取会費	1,871,400	1,879,600	△ 8,200	
正会員受取会費	1,551,400	1,559,600	△ 8,200	年会費
賛助会員受取会費	320,000	320,000	0	32企業
受取補助金等	24,258,000	24,258,000	0	
受取連合交付金	12,129,000	12,129,000	0	国→道→連
受取市補助金	12,129,000	12,129,000	0	恵庭市
雑収益	32,822	22,928	9,894	
受取利息	339	752	△ 413	預金利息
雑収益	32,483	22,176	10,307	
経常収益計	291,946,400	295,728,219	△ 3,781,819	
(2) 経常費用				
事業費	281,746,210	271,690,378	10,055,832	
支払配分金	190,715,512	181,349,750	9,365,762	支払配分金
支払材料費等	24,956,299	29,323,588	△ 4,367,289	材料費他
給料手当	32,991,906	29,427,943	3,563,963	職員給与・諸手当
法定福利費	5,390,591	5,014,276	376,315	職員社会保険料
退職給付費用	1,375,488	924,514	450,974	職員退職金掛金等
福利厚生費	401,699	303,872	97,827	健康診断料他
会議費	18,862	21,746	△ 2,884	会場借上料他
旅費交通費	80,730	25,100	55,630	視察研修用旅費
通信運搬費	1,516,924	1,085,353	431,571	郵便・電話料
減価償却費	1,947,925	3,209,355	△ 1,261,430	固定資産減価償却
什器備品費	412,575	284,526	128,049	事務所用備品
消耗品費	2,332,651	2,184,051	148,600	事務所用消耗品費
修繕費	45,980	150,288	△ 104,308	車両修繕
印刷製本費	524,198	568,351	△ 44,153	啓発チラシ他
光熱水料費	3,067,889	2,572,703	495,186	電気・水道・灯油代
賃借料	3,299,400	2,900,712	398,688	PCリ-入料、駐車場借上他
保険料	1,954,582	2,139,350	△ 184,768	団体保険料
諸謝金	20,000	10,000	10,000	講習会謝金他
租税公課	3,891,630	3,600,225	291,405	消費税、印紙他
組織活動助成費	171,000	176,000	△ 5,000	職域班長手当他
委託費	6,244,471	5,863,574	380,897	会員業務委託・除排雪他
教材費	30,050	14,730	15,320	派遣講習教材

(単位：円)

勘定科目	当年度	前年度	増減	備考
訓練委託費	138,500	295,060	△ 156,560	職域別研修費他
支払手数料	154,605	196,791	△ 42,186	ネット・バンク手数料他
雑費	62,743	48,520	14,223	事故免責他
管理費	4,389,544	4,236,577	152,967	
役員報酬	1,585,400	1,574,300	11,100	理事・監事役員報酬
給料手当	226,320	226,320	0	給与諸手当法人按分
法定福利費	221,571	237,486	△ 15,915	社会保険法人按分
退職給付費用	341,856	19,440	322,416	企業年金法人按分
福利厚生費	38,880	56,837	△ 17,957	職員親睦会助成他
会議室	1,860	345	1,515	会場借上料他
役員等旅費交通費	1,069,625	1,167,100	△ 97,475	役員等費用弁償
旅費交通費	46,280	19,260	27,020	各種研修会参加旅費
通信運搬費	79,486	99,268	△ 19,782	運営に関わる送料
消耗品費	9,546	221,745	△ 212,199	総会に関わる消耗品
印刷製本費	168,160	158,550	9,610	総会議案書
賃借料	47,432	0	47,432	記念講演会場借上料
租税公課	23,600	29,350	△ 5,750	印紙代
支払負担金	281,000	285,500	△ 4,500	全シ協・道シ連負担金他
委託費	13,650	13,534	116	PC保守料、駐車場排雪他
支払手数料	13,083	16,513	△ 3,430	振込手数料
雑費	221,795	111,029	110,766	慶弔・見舞金他
経常費用計	286,135,754	275,926,955	10,208,799	
当期経常増減額	5,810,646	19,801,264	△ 13,990,618	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
① 固定資産除却損	0	0	0	
車両運搬具除却損	0	0	0	
什器備品除却損	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	5,810,646	19,801,264	△ 13,990,618	
一般正味財産期首残高	53,064,798	33,263,534	19,801,264	
一般正味財産期末残高	58,875,444	53,064,798	5,810,646	
Ⅱ 正味財産期末残高	58,875,444	53,064,798	5,810,646	

正味財産増減計算書内訳表
令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位：円)

勘定科目	公益目的事業会計 NPO-人材NPO-事業	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受託事業収益	255,860,919	3,421,022	259,281,941
受取配分金	190,715,512		190,715,512
受取材料費等	49,936,842		49,936,842
受取事務費	15,208,565	3,421,022	18,629,587
労働者派遣事業受託収益	6,472,237		6,472,237
派遣受託収益	6,472,237		6,472,237
高齢者活躍人材確保育成事業受託収益	30,000	0	30,000
高齢者活躍人材確保育成事業受託収益	30,000		30,000
受取会費	935,700	935,700	1,871,400
正会員受取会費	775,700	775,700	1,551,400
賛助会員受取会費	160,000	160,000	320,000
受取補助金等	24,258,000	0	24,258,000
受取連合交付金	12,129,000	0	12,129,000
受取市補助金	12,129,000		12,129,000
雑収益	0	32,822	32,822
受取利息		339	339
雑収益	0	32,483	32,483
経常収益計	287,556,856	4,389,544	291,946,400
(2) 経常費用			
事業費	281,746,210		281,746,210
支払配分金	190,715,512		190,715,512
支払材料費等	24,956,299		24,956,299
給料手当	32,991,906		32,991,906
法定福利費	5,390,591		5,390,591
退職給付費用	1,375,488		1,375,488
福利厚生費	401,699		401,699
会議費	18,862		18,862
旅費交通費	80,730		80,730
通信運搬費	1,516,924		1,516,924
減価償却費	1,947,925		1,947,925
什器備品費	412,575		412,575
消耗品費	2,332,651		2,332,651
修繕費	45,980		45,980
印刷製本費	524,198		524,198
光熱水料費	3,067,889		3,067,889
賃借料	3,299,400		3,299,400

(単位：円)

勘定科目	公益目的事業会計 別当-人材外-事業	法人会計	合計
保険料	1,954,582		1,954,582
諸謝金	20,000		20,000
租税公課	3,891,630		3,891,630
組織活動助成費	171,000		171,000
委託費	6,244,471		6,244,471
教材費	30,050		30,050
訓練委託費	138,500		138,500
支払手数料	154,605		154,605
雑費	62,743		62,743
管理費		4,389,544	4,389,544
役員報酬		1,585,400	1,585,400
給料手当		226,320	226,320
法定福利費		221,571	221,571
退職給付費用		341,856	341,856
福利厚生費		38,880	38,880
会議費		1,860	1,860
役員等旅費交通費		1,069,625	1,069,625
旅費交通費		46,280	46,280
通信運搬費		79,486	79,486
消耗品費		9,546	9,546
印刷製本費		168,160	168,160
賃借料		47,432	47,432
租税公課		23,600	23,600
支払負担金		281,000	281,000
委託費		13,650	13,650
支払手数料		13,083	13,083
雑費		221,795	221,795
経常費用計	281,746,210	4,389,544	286,135,754
当期経常増減額	5,810,646	0	5,810,646
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	5,810,646	0	5,810,646
一般正味財産期首残高	53,064,798	0	53,064,798
一般正味財産期末残高	58,875,444	0	58,875,444
Ⅱ 正味財産期末残高	58,875,444	0	58,875,444

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

減価償却資産について、定額法により直接減価償却を実施している。

(2) 消費税等の会計処理

消費税の会計処理は税込方式によっている。

(3) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンスリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に順じた会計によっている。

2. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
構築物	525,000	475,020	49,980
車両運搬具	8,522,540	6,121,304	2,401,236
什器備品	5,275,325	4,311,976	963,349
合計	14,322,865	10,908,300	3,414,565

3. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
高齢者就業機会確保事業費等補助金	国	0	12,129,000	12,129,000	0	-
事業費補助金	市	0	12,129,000	12,129,000	0	-
合計		0	24,258,000	24,258,000	0	

4. その他

退職給付関係

(1) 採用している退職給付制度の概要

中小企業退職金制度に加入

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

特定資産の増減及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

区分	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
特定資産				
財政運営資金積立資産	14,500,000	0	0	14,500,000
車庫増設工事積立資産	10,000,000	2,000,000	0	12,000,000
システム更新積立資産	5,000,000	2,000,000	0	7,000,000
イホ ¹ 制度対応特定費用準備資金	0	2,000,000	0	2,000,000
合計	29,500,000	6,000,000	0	35,500,000

2. 引当金の明細

該当なし。

財 産 目 録

令和4年3月31日現在

(単位：円)

勘定科目	場所・物量等	使用目的等	金 額	
(流動資産)				
現金	手持有高	運転資金として	80,504	
預 金	普通預金:北海道銀行恵庭支店	運転資金として	9,069,148	
	普通預金:北洋銀行恵庭支店	運転資金として	8,290,456	
	振替口座:小樽貯金事務所	運転資金として	1,752,426	
	通常貯金:恵庭漁町郵便局	運転資金として	0	
未収金		公益目的事業の受託事業契約金・派遣事業収入他	15,592,605	
仮払金		次年度分公益目的事業費用	2,629,975	
立替金		福利厚生費職員負担分	15,450	
流動資産合計			37,430,564	
(固定資産)				
特定資産	財政運営資金 積立資産	定期預金:北海道銀行恵庭支店	公益目的事業の受託事業 配分金払不足の備えとして	10,000,000
		定期・定期貯金:恵庭漁町郵便局		4,500,000
	車庫増設工事 積立資産	定期預金:北海道銀行恵庭支店	公益目的事業の資産取得として 管理されている預金	12,000,000
	システム更新 積立資産	定期預金:北海道銀行恵庭支店	公益目的事業のシステム更新の 備えとして管理されている預金	7,000,000
	IT導入制度対応 特定費用準備資金	定期預金:北海道銀行恵庭支店	IT導入制度対応の備えとして 管理されている預金	2,000,000
その他 固定 資産	(有形)			
	構築物	ガレージ	公益目的保有財産であり シルバー人材センター事業に 使用している	49,980
	車両運搬具	トラック・事務所車両		2,401,236
	什器備品	ガス回転釜他9		963,349
	(無形)			
預託金	所有車両2台	自動車リサイクル法による預託金	18,750	
固定資産合計			38,933,315	
資 産 合 計			76,363,879	
(流動負債)				
	未払金		3月分配分金支払他	16,019,172
	預り金		職員社会保険料預り他	1,044,063
	前受金		R4年度会員年会費173名	415,200
	仮受金		受託料一部仮受計上	10,000
流動負債合計			17,488,435	
負 債 合 計			17,488,435	
正 味 財 産 合 計			58,875,444	